

## 令和7年第6回教育委員会定例会日程

日時 令和7年6月2日(月) 午前9時30分

場所 市役所7階702会議室

---

### 第1 議案第22号 東久留米市指定文化財の指定について

### 第2 教育長報告

- ① 令和7年第2回市議会定例会について
- ② 令和6年度生活指導上に係る各種調査結果について
- ③ 防災まちづくり学校公開講座申込フォームにおける個人情報漏洩について

### 第3 教育委員報告

- ① 市立小学校の運動会について
- ② 東京都市町村教育委員会連合会第69回定期総会について

議案第 22 号

東久留米市指定文化財の指定について

上記の議案を提出する。

令和 7 年 6 月 2 日提出

東久留米市教育委員会  
教育長 片柳 博文

提案理由

東久留米市文化財保護審議会より文化財について市指定文化財に指定するよう答申があったので、指定する必要がある。

東久留米市指定文化財の指定について

東久留米市文化財保護審議会の答申に基づく文化財は、次の1件である。

記

1 天然記念物第2号

「北原俊幸昆虫標本コレクション」

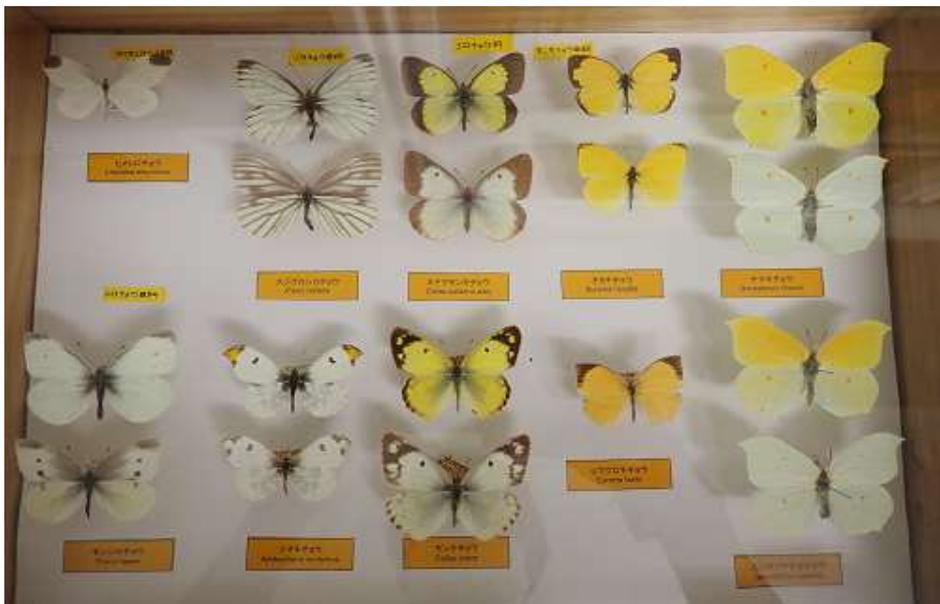
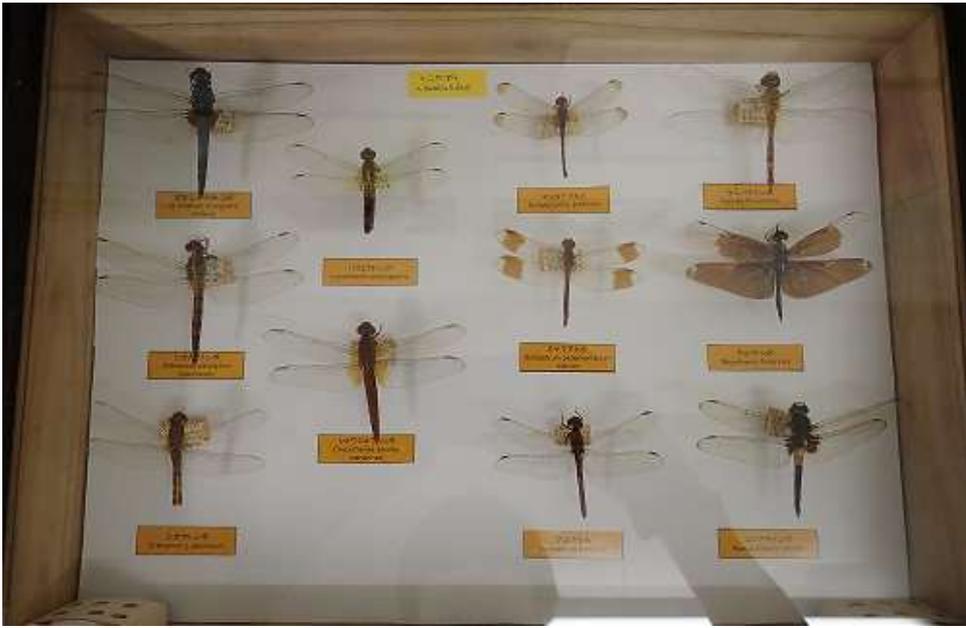
(東久留米市滝山四丁目3番14号 東久留米市郷土資料室)



## 市指定文化財候補

- 名 称** 北原俊幸昆虫標本コレクション
- 種 別** 天然記念物（指定基準 第8（1）エ（特に貴重な動物の標本））
- 所在地** 東久留米市滝山四丁目3番14号（東久留米市郷土資料室）
- 所有者** 東久留米市教育委員会
- 員 数** 625箱 【46,000個体（3,170種）】
- 年 代** 1953年～2019年の期間に採集されたもの
- 採集地** 多摩地域のもの 約50%  
多摩地域外のもの 約50%  
※上記の内、学名が不明なものが約14%（約6,500個体）含まれている。
- 特 徴** 北原俊幸氏が1953年～2019年の期間に採集した昆虫標本で、1979年、2016年、2020年の3回に亘り、北原氏より市教育委員会に寄贈されたものである。昆虫標本は、収集者の好みに基づいて特定の種目の昆虫を集めたものであることが多いが、本標本は、その地域で生息していた昆虫を選別せずに収集している点が特徴である。また、採集された昆虫は、採集地、採集日、学名など管理に必要な情報が網羅された台帳が作成されている。
- 標本のおよそ半分は、多摩地域に生息していた昆虫で構成されており、その70%程度は市内ではもう生息していない。そのため、この昆虫標本は、その時代に多摩地域で生息していた昆虫相を体系的に記録したものであると同時に、近年の環境破壊、地球温暖化、また外来生物の影響など昆虫を取り巻く自然環境や社会環境の様々な変化を知ることのできる記録ともなる。また、多摩地域以外で採集された昆虫標本も、多摩地域の特徴を研究するための比較資料として重要なものであることから、文化財としての価値が高いものだと考えられる。
- 昆虫標本が寄贈された翌年の1980年より45年間で、昆虫展は計42回開催されており、展示に際しては講演などの文化財イベントも開催されるなど、相当数の昆虫標本活用事例があり、市の文化財保護における多大な実績がある。なお、昆虫標本には、国外のものも含め多摩地域外の昆虫も含まれているが、昆虫標本を寄贈した北原氏が2歳の時から始めた昆虫採集の実績そのものを顕すものである。また、指定文化財の事例が全国でもほとんどなく、全国的にも先進的であり、貴重なものである。

**付 記** 昆虫標本の内、約 14% (2,000～3,000 種、約 6,500 個体) は、学名が不明であるものが含まれており、新種の昆虫も含まれている可能性がある。そのため、昆虫標本の台帳については、現在実施している台帳整備作業の継続が必要である。昆虫標本は、昆虫採集時から 70 年以上、市が寄贈を受けてからは 45 年以上が経過しているが、毎年継続的にメンテナンス作業が実施されており、現在も良好な保存状態が保たれている。また、寄贈を受けて以来、展示会などの市の文化財事業で 42 年間活用されているが、指定文化財の指定を契機として、昆虫標本の保存と活用がますます活発に行われていくための環境整備について、今後も多角的な検討を行う必要がある。



回数	開催日時				展示概要			
	西暦	和暦	期間	日数	場所	点数	来場者	関連イベント
1	1980	S55	07/15 ~ 08/24	35	中央図書館展示ホール	—	—	文化講演会8/10
2	1981	S56	08/01 ~ 08/30	25	中央図書館展示ホール	20,000	—	昆虫相談会8/25
3	1982	S57	07/28 ~ 08/15	16	中央図書館展示コーナー	10,000	—	—
4	1983	S58	07/28 ~ 08/28	27	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
5	1984	S59	08/01 ~ 08/19	16	中央図書館展示コーナー	10,000	—	昆虫相談会8/19
6	1985	S60	08/01 ~ 09/10	34	中央図書館展示コーナー	—	—	昆虫相談会8/25
7	1986	S61	07/27 ~ 08/31	30	中央図書館展示コーナー	—	—	昆虫相談会8/24
8	1987	S62	08/01 ~ 08/30	25	中央図書館展示コーナー	3,000	—	—
9	1988	S63	08/18 ~ 10/30	63	中央図書館展示コーナー	3,000	—	—
10	1989	H01	08/01 ~ 09/17	41	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
11	1990	H02	08/01 ~ 09/30	52	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
12	1991	H03	08/01 ~ 09/27	49	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
13	1992	H04	08/01 ~ 08/30	25	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
14	1993	H05	08/01 ~ 08/31	25	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
15	1994	H06	08/01 ~ 08/31	25	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
16	1995	H07	08/01 ~ 08/31	26	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
17	1996	H08	08/01 ~ 08/31	26	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
18	1997	H09	08/01 ~ 08/31	26	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
19	1998	H10	08/01 ~ 08/31	25	中央図書館展示コーナー	5,000	—	—
20	1999	H11	08/10 ~ 09/05	23	中央図書館展示コーナー	—	—	—
21	2000	H12	08/01 ~ 09/10	35	中央図書館展示コーナー	—	—	—
22	2001	H13	08/01 ~ 09/02	28	中央図書館展示コーナー	—	—	—
23	2002	H14	08/01 ~ 09/01	27	中央図書館展示コーナー	—	—	—
24	2003	H15	08/01 ~ 08/31	26	中央図書館展示コーナー	—	—	—
25	2004	H16	08/01 ~ 09/01	26	中央図書館展示コーナー	—	—	—
26	2005	H17	08/02 ~ 08/31	24	中央図書館展示コーナー	—	—	—
—	2006	H18	未実施	0	2006年（H18）郷土資料室開室 標本の収蔵場所が、保存整理室から わくわく健康プラザ内に変更。			
—	2007	H19		0				
—	2008	H20		0				
—	2009	H21		0				
—	2010	H22		0				
—	2011	H23		0				
—	2012	H24		0				
—	2013	H25	0					
27	2014	H26	07/30 ~ 08/06	7	郷土資料室	2500	—	標本作り7/31,8/6
28	2015	H27	05/09 ~ 05/16	7	郷土資料室	1500	101	—
29	2015	H27	07/29 ~ 08/29	27	郷土資料室	3000	645	標本作り7/30,8/27
30	2015	H27	10/02 ~ 10/10	8	郷土資料室	1500	112	—
31	2015	H27	01/13 ~ 01/30	15	郷土資料室	1500	174	—
32	2016	H28	04/22 ~ 05/14	19	郷土資料室	2500	152	—

回数	開催日時				展示概要			
	西暦	和暦	期間	日数	場所	点数	来場者	関連イベント
33	2016	H28	07/29 ~ 08/31	28	郷土資料室	3000	461	標本作り8/2,8/23
34	2016	H28	10/14 ~ 10/22	7	郷土資料室	3000	89	—
35	2016	H28	01/13 ~ 01/31	15	郷土資料室	3000	213	—
36	2017	H29	07/24 ~ 08/31	33	郷土資料室	3500	615	自然観察7/25,8/21
37	2018	H30	07/23 ~ 08/31	34	郷土資料室	2900	446	自然観察7/25,8/21
38	2019	R01	07/26 ~ 08/30	30	郷土資料室	3050	269	自然観察8/23
—	2020	R02	未実施 (ｺｯ)	0	—	—	—	—
39	2021	R03	07/30 ~ 08/27	24	郷土資料室	1700	418	展示解説8/18-8/20
40	2022	R04	07/25 ~ 08/31	32	郷土資料室	1700	437	展示解説8/8-8/10
41	2023	R05	07/21 ~ 08/31	35	郷土資料室	1500	289	展示解説8/8-8/10
42	2024	R06	07/27 ~ 08/31	30	郷土資料室	1500	440	展示解説7/27,8/16,17
42	—	—	—	1,131	—	—	4,861	—

令和7年第2回定例会会期日程表（案）

会期 6月5日～6月25日（21日間）

月・日	曜日	時間	会議名
6月5日	木	午前9時30分	本会議（第1日）上程・即決・付託・報告 議会運営委員会 午前9時～
6日	金		休会
7日	土		休会（休日）
8日	日		休会（休日）
9日	月	午前9時30分	本会議（第2日）一般質問
10日	火	午前9時30分	本会議（第3日）一般質問
11日	水	午前9時30分	本会議（第4日）一般質問
12日	木	午前9時30分	本会議（第5日）一般質問
13日	金		休会
14日	土		休会（休日）
15日	日		休会（休日）
16日	月	午前9時30分	総務文教委員会
17日	火	午前9時30分	厚生委員会
18日	水	午前9時30分	環境建設委員会
19日	木	午前9時30分	予算特別委員会
20日	金		休会
21日	土		休会（休日）
22日	日		休会（休日）
23日	月		休会
24日	火		休会
25日	水	午前9時30分	本会議（第6日） 議会運営委員会 午前9時～



令和7年第2回定例会一般質問届出順序及び内容

受理 番号	議員名・会派名 所属委員会	質問題名・質問要旨	答弁希望 者	担当部課
1	宮川 豊史 久留米ハート ネット 環境建設委員会	東久留米市の夜明けはまだまだ遠い。情熱改革派・宮川豊史はこれからも改革の最前線を走り続ける！ 1 組織改正 2 借金残高 3 公共施設マネジメント 4 こどもたちにボール遊びが出来る公園を 5 ごみの分別促進 6 東久留米駅西口大規模改修 7 車両管理規程	市長 副市長 担当部長	
2	阿部 利恵子 公明党 厚生委員会	1 市行政について (1) おくやみ手続きについて (2) 保育について (3) 地域包括支援センターについて (4) デマンド型交通本格運行の状況について 2 教育行政について (1) 「公共施設のスリム化に向けた基礎調査」を踏まえた学校施設更新の検討について	市長 副市長 教育長 担当部長	
3	高橋 和義 公明党 総務文教委員会	1 教育行政について (1) 小中学校の取組について ア 学校の防犯対策について イ チャレンジクラスについて 2 市行政について (1) 公園について (2) 生活困窮者自立支援について (3) 学童保育所について	市長 副市長 教育長 担当部長	
4	三浦 猛 公明党 環境建設委員会	1 市行政について (1) 財政健全経営計画について (2) 本庁舎改修基本計画について (3) 下水道事業経営戦略について (4) 小児慢性特定疾病における日常生活用具給付事業について	市長 副市長 担当部長	
5	関根 光浩 公明党 環境建設委員会	1 市行政について (1) DXの推進について ア DX推進員 イ セキュリティ対策 (2) 戸籍法改正について (3) 孤独・孤立対策について (4) 東久留米市健康づくり応援アプリ「るめナビ」について 2 教育行政について (1) アレルギー対策について	市長 副市長 教育長 担当部長	

6	梶井 琢太 市議会立憲民主 総務文教委員会	1 市職員の働き方について 2 学童保育について 3 環境基本計画について 4 学校の個別施設計画について 5 学校と地域の連携について	市長 副市長 教育長 担当部長	
7	かやま 玲子 市民自治フォー ラム 総務文教委員会	1 市行政及び教育行政について (1) 指定収集袋について (2) 都市空間情報デジタル基盤構築支援事業について (3) 図書館について (4) 学校について ア 公共施設マネジメントについて イ 教育的視点について	市長 副市長 教育長 担当部長	
8	間宮 美季 市民自治フォー ラム 厚生委員会	1 市行政について (1) タウンミーティングについて ア 「現在と未来をつなぐミーティング」 イ 「ひがしくるめ未来ミーティング」 (2) 高齢者福祉について ア 見守りに関する事業について イ 地域包括支援センターについて 2 教育行政について (1) 「東久留米市第3次特別支援教育推進計画」について (2) 図書館行政について	市長 副市長 教育長 担当部長	
9	鴨志田 芳美 日本共産党 環境建設委員会	1 市行政について (1) 公共施設のトイレの男女格差について (2) 都市農業振興について (3) 市民の声を聞く取組について (4) 「聞こえは人権」の視点から (5) こどもの医療費助成制度について (6) 東京都道について	市長 副市長 担当部長	
10	永田 雅子 日本共産党 総務文教委員会	1 市行政について (1) 学童保育所について (2) 熱中症対策について (3) 障がい福祉について 2 教育行政について (1) 学校給食について	市長 副市長 教育長 担当部長	

11	村山 順次郎 日本共産党 厚生委員会	1 市行政について (1) 公共施設の保全について ア 市役所庁舎 イ 学校教育施設 (2) 柳泉園組合の広域化可能性検討について (3) 地域包括支援センターと介護保険事業について (4) 国民健康保険制度について (5) 市内バス停施設について 2 教育行政について (1) 社会教育事業における個人情報漏えい事故について	市長 副市長 教育長 担当部長	
12	佐藤 一郎 東久留米維新の 会 総務文教委員会	1 市行政について (1) 本庁舎の改修について (2) DXの推進について (3) 災害備蓄品について (4) 市長と市民の対話の機会について (5) 市の広告収入について	市長 副市長 担当部長	
13	岩崎 さやこ 国民民主党 厚生委員会	1 教育行政について (1) 小中学校の「いじめ」への対応について (2) 小中学校の教職員による不適切な指導があった場合の対応や相談について (3) 本市における小学校高学年の教科担任制について (4) 南中地区のコミュニティ・スクール導入について (5) マンション建設計画と第五小学校の今後について 2 市行政について (1) 東京都カスハラ防止条例と市のカスハラ対応策について (2) 放課後活動時間帯におけるこどもの安全対策と防犯カメラの設置について	市長 副市長 教育長 担当部長	
14	引間 太一 ニューウェーブ 環境建設委員会	1 市行政について (1) 地域公共交通の充実について (2) 東久留米駅東口のにぎわいの創出について (3) 六仙公園の進捗状況について (4) 防球ネット設置後の公園利用について (5) カスタマーハラスメントについて 2 教育行政について (1) 学校における「データヘルス授業」について (2) 不登校支援としての学校とフリースクールなど民間施設との連携について	市長 副市長 教育長 担当部長	

15	野島 武夫 自民クラブ 厚生委員会	1 市行政について (1) 地域経済の活性化について ア 商工業の活性化及び新たな産業などの創出 (2) 都市農業の活性化について ア 農地保全につながる制度周知、農地面積の減少抑制 (3) 東村山都市計画道路3・4・15の1号線(新東京所沢線)工事進捗状況について (4) 支え合う地域福祉の推進について	市長 副市長 担当部長	
16	島崎 孝 自民クラブ 総務文教委員会	1 市行政について (1) 第5次長期総合計画後期基本計画について (2) 公共施設マネジメントについて (3) 自治体DXについて ア 「るるめナビ」について イ 公金キャッシュレス支払いについて ウ 自治体情報システムの標準化・共通化の進捗について (4) 地域防災について	市長 副市長 担当部長	
17	当麻 一哉 自民クラブ 環境建設委員会	1 市行政について (1) 社会を明るくする運動について (2) 認可外保育施設における第1子無償化について (3) これからのまちづくりについて (4) 道路の維持管理について (5) 高齢者がいきいきと暮らせる地域づくりについて	市長 副市長 担当部長	
18	篠宮 よしのり 自民クラブ 厚生委員会	1 市行政について (1) 防犯対策について (2) ゼロカーボンシティの実現について (3) 「現在と未来をつなぐミーティング」、「ひがしくるめ未来ミーティング」について 2 教育行政について (1) GIGAスクールについて	市長 副市長 教育長 担当部長	
19	沢西 卓哉 自民クラブ 総務文教委員会	1 市行政について (1) 公共施設マネジメントについて (2) 職員の募集について (3) 第15次地方分権一括法について (4) 東京グリーンシップ・アクションについて 2 教育行政について (1) 青少年健全育成について	市長 副市長 教育長 担当部長	

令和7年第2回定例会請願付託表

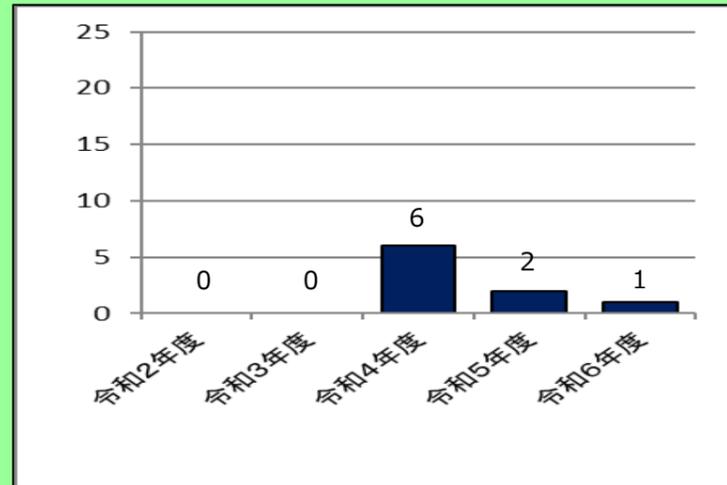
受 理 番 号	件 名
7 請願第 8 号	市立学校の手洗い場にペーパータオルとペーパーホルダーの設置を求める請願
7 請願第 9 号	学校給食衛生管理基準の遵守、労働環境の改善、安全な給食の提供のために、小学校の給食調理室の空調環境の整備を求める請願
7 請願第 10 号	東久留米市立中学校で小学校と同様の食缶方式による全員給食実施を求める請願
7 請願第 11 号	東久留米市のすべての児童・生徒の学校給食費の無償化、及び給食費相当分の補助を求める請願
7 請願第 12 号	国に対して、「中学校全学年の35人以下学級を早期に実現することを求める」意見書を提出することを求める請願
7 請願第 13 号	こどものインフルエンザワクチン接種費用の助成を求める請願
7 請願第 14 号	公立保育園の廃園計画について市民説明会を求める請願
7 請願第 15 号	公立保育園の存続を求める請願
7 請願第 16 号	国に消費税インボイス制度廃止意見書の提出を求める請願
7 請願第 17 号	国に消費税減税を促す意見書の提出を求める請願

# 令和6年度生活指導上に係る各種調査結果について【小学校】

## 1 暴力行為の発生状況（事故報告の集計より）

	発生件数	一校あたりの件数	発生学校数	発生学校率
令和2年度	0(0)	0.00	0(0)	0.0%
令和3年度	0(0)	0.00	0(0)	0.0%
令和4年度	6(0)	0.50	3(0)	25.0%
令和5年度	2(0)	0.17	1(0)	8.3%
令和6年度	1(0)	0.08	1(0)	8.3%

※発生学校数・発生件数の（ ）内は学校管理外

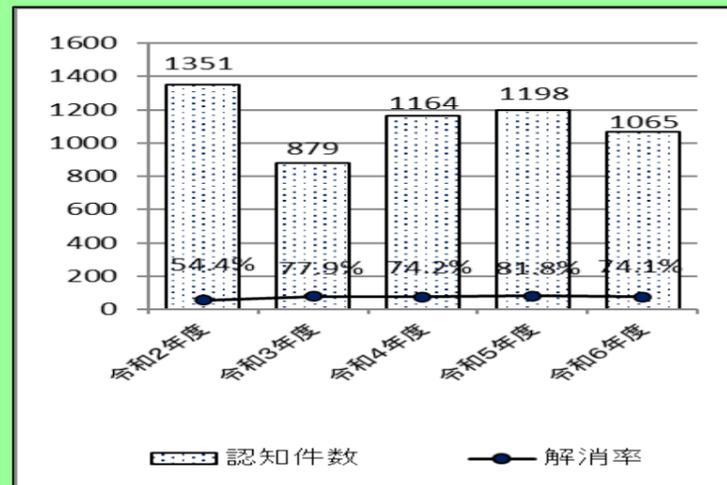


○ 発生件数が1件、発生学校数が1校となり、令和5年度より減少した。暴力行為とは、けがによる診断書や警察への被害届の有無にかかわらず、相手を殴ったり、蹴ったり、物を壊したりした場合に計上する。本件は、休み時間に口論となり、相手を蹴ったという事案であり、教師は被害児童にけががないことを確認した上で、加害児童を説諭して謝罪の指導につなげるとともに、家庭にも連携を求めて解決した。

○ 各学校には、定義に基づいて計上するだけでなく、解決するまで丁寧に対応するとともに、日頃から児童理解に努めるよう、引き続き指導する。

## 2 いじめの状況（いじめ指導管理一覧表より）

	認知件数	解決が図れた件数	解消率
令和2年度	1351	733	54.4%
令和3年度	879	685	77.9%
令和4年度	1164	864	74.2%
令和5年度	1198	980	81.8%
令和6年度	1065	789	74.1%

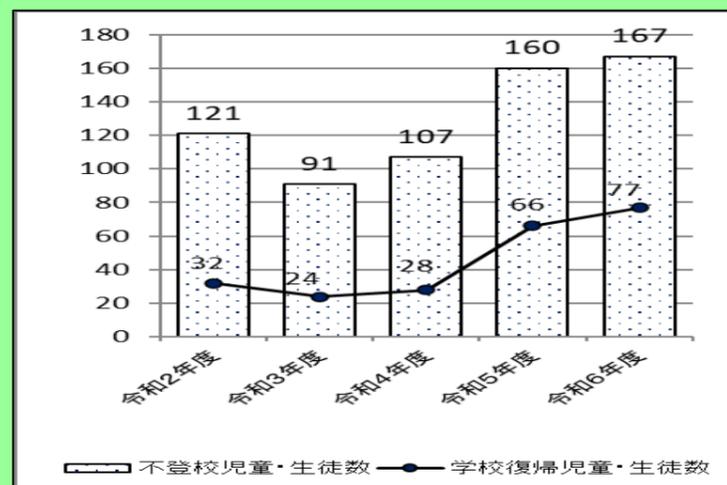


○ 認知件数が1065件となり、令和5年度より減少したが、解消率も減少した。学年別内訳は、それぞれ1～3年生がおよそ200件台、4～6年生がおよそ100件前後であり、概ね学年が上がるにつれて減少する傾向がある。また、主ないじめの態様は、冷やかしかからかい等が775件、遊ぶふりをしてたたかれた等が172件であり、いじめ発見のきっかけは、アンケートを含み、教職員の観察による発見が819件、本人や保護者又は周囲の児童からの情報が246件であった。これらのことから、学校が、被害児童に寄り添い、いじめとして積極的に認知していることが分かる。

○ 3学期にいじめを認知し、令和6年度中には解消とならなかった事案については、いじめ行為が少なくとも3か月止んでいることをもって解消となることから、令和7年度も継続して確認し、解消となるまで対応するよう、引き続き指導する。

## 3 不登校発生状況（個別支援シート一覧表より）

	不登校児童数	不登校出現率	学校復帰児童数	学校復帰率
令和2年度	121	2.2%	32	26.4%
令和3年度	91	1.6%	24	26.4%
令和4年度	107	1.9%	28	26.2%
令和5年度	160	2.8%	66	41.3%
令和6年度	167	2.9%	77	46.1%



○ 不登校児童数が167人、出現率が2.9%となり、令和5年度より増加したが、復帰率が46.1%と向上した。本市では、欠席10日をもって「個別支援シート」の作成を開始するなど、不登校の的確な把握と対応を求めるとともに、別室登校など教室以外の居場所についても柔軟な対応が浸透しつつある。なお、学校が把握した事実（複数回答）については、学校に起因するものが50人（22%）、家庭に起因するものが59人（26%）、本人に起因するものが88人（39%）である。

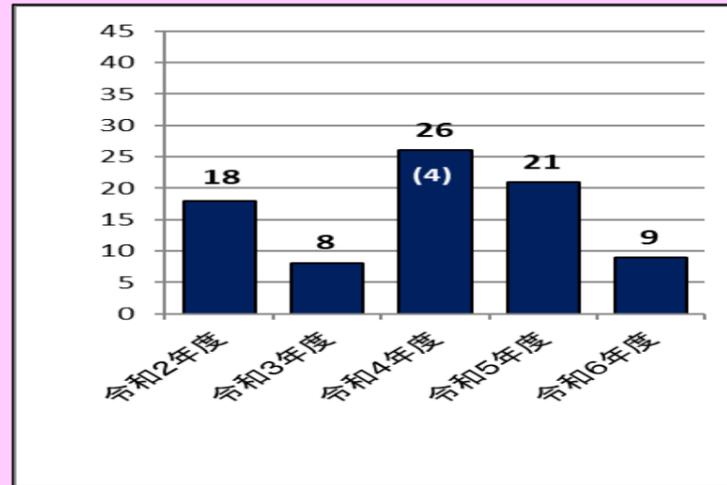
○ 学校でわずかでも変化が見られた場合には、すぐに家庭と連携して不登校の未然防止に取り組むとともに、個に応じた学びや教育相談機能の充実を図り、家庭や関係機関と連携して対応するよう、引き続き指導する。

# 令和6年度生活指導上に係る各種調査結果について【中学校】

## 1 暴力行為の発生状況（事故報告の集計より）

	発生件数	一校あたりの件数	発生学校数	発生学校率
令和2年度	18(0)	2.57	4(0)	57.1%
令和3年度	8(0)	1.14	4(0)	57.1%
令和4年度	26(4)	3.71	5(1)	85.7%
令和5年度	21(0)	3.00	5(0)	71.4%
令和6年度	9(0)	1.29	2(0)	28.6%

※発生学校数・発生件数の（ ）内は学校管理外

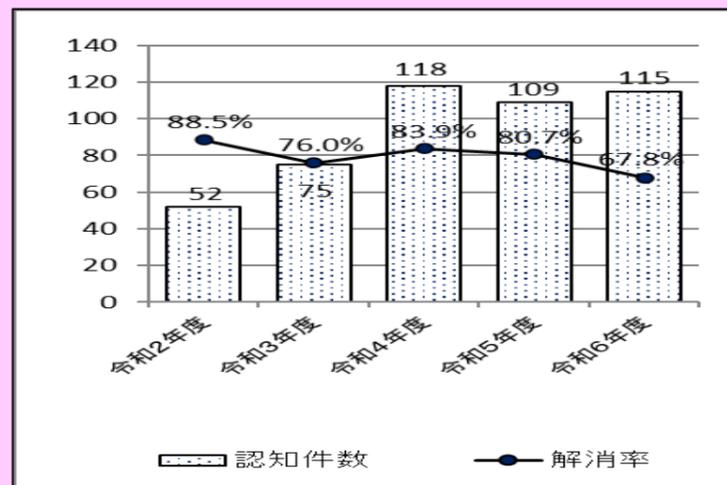


○ 発生件数が9件、発生学校数が2校となり、令和5年度より減少した。内訳は、生徒間暴力が8件、器物破損が1件であった。生徒間暴力の例としては、休み時間や課外の時間に、些細なことから口論になり、相手の顔を殴る、引っ掻くなどの事案があった。すぐに教員や周囲の生徒が仲裁に入り、教員から説諭するとともに、家庭と連携してその後は落ち着いて学校生活を送ることができた。

○ 学校には、その時、その場でどのような行動が適切であったかを自分で考え、実行できる力を高める指導を充実させるよう、引き続き指導する。

## 2 いじめの状況（いじめ指導管理一覧表より）

	認知件数	解決が図れた件数	解消率
令和2年度	52	46	88.5%
令和3年度	75	57	76.0%
令和4年度	118	99	83.9%
令和5年度	109	88	80.7%
令和6年度	115	78	67.8%

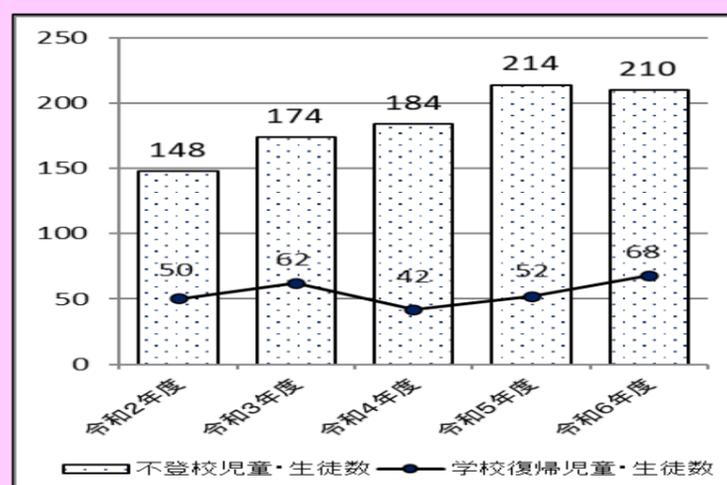


○ 認知件数は115件と令和5年度と同等であるものの、解消率が67.8%と減少した。学年別内訳は、1年生60件、2年生37件、3年生18件であり、小学校と同様、学年が上がるにつれて減少する傾向があった。また、主ないじめの態様は、冷やかしかからかい等が82件、遊ぶふりをしてたたかれた等が14件であり、いじめ発見のきっかけは、アンケートを含み、教職員の観察による発見が48件、本人や保護者又は周囲の生徒からの情報が67件であり、中学校は、アンケート等に回答する以前に、誰かに相談して発見となる傾向が大きくなっていた。

○ 学校SNSルールの見直しやセーフティ教室を実施し、大きな事故にならないまでも、小さな一言、相手の顔が見えない状況での会話の注意、配慮について、細やかに対応するよう引き続き指導する。また、小学校と同様、令和6年度中には解消とならなかった事案については、解消となるまで対応するよう、引き続き指導する。

## 3 不登校発生状況（個別支援シート一覧表より）

	不登校生徒数	不登校出現率	学校復帰生徒数	学校復帰率
令和2年度	148	5.9%	50	33.8%
令和3年度	174	6.7%	62	35.6%
令和4年度	184	7.0%	42	22.8%
令和5年度	214	8.2%	52	24.3%
令和6年度	210	8.1%	68	32.4%



○ 不登校生徒数が210人、出現率が8.1%となり、令和5年度と同等であったが、学校復帰率については32.4%と増加した。学校が把握した事実（複数回答）については、学校に起因するものが107人（28%）、家庭に起因するものが113人（30%）、本人に起因するものが154人（40%）であり、中学校では友達や学業、生活習慣、やる気が出ない等に起因する事案が多く、この傾向は小学校も同様であった。本市では、中1ギャップの解消等を目的に、小中連携教育の推進に取り組んでおり、全校において、生活指導面について意見交換をしたところである。また、不登校生徒の学びを保障するため、オンラインによる授業配信やチャレンジクラスの開設、学習適応教室の充実等に取り組んでいる。

○ ケースによっては、家庭支援も考慮の1つとなることから、こども家庭センターや民生委員等との連携を図り、途切れずき間のない支援により、早期支援や長期化への対応を講じることができるよう、引き続き指導する。

報道機関 各位

## 防災まちづくり学校公開講座申込フォームにおける 個人情報の漏洩について

### 1 【概要】

市が事業委託して実施する、令和7年8月1日に開催予定の防災まちづくり学校公開講座「太陽・宇宙と地球にすむ私たち」について、Google フォームを用いて申込受付を行った際、一定の操作を行うと他の申込者の氏名等が閲覧可能な状態となっておりました。

なお、この事象は当該フォームで申込みをされた方のみに表示されるメニューを選択した際に発生するため、公開は限定的なものです。

### 2 【対象期間】

令和7年5月20日（火）～令和7年5月27日（火）

### 3 【対象人数等】

上記2の対象期間中に申込みがあり、氏名等が閲覧可能となった件数及び人数  
57件 117人

### 4 【対応経緯】

- (1)5月27日18時頃、当該フォームを使用された方からのご連絡により、事象が判明しました。委託事業者に連絡し当該フォームの一時停止を指示し、申込状況を確認しました。
- (2)当該フォームにて必要情報を入力完了した上で、入力情報を見るメニュー画面に入った際、以前の他者の入力情報が閲覧できる状態になることを確認しました。また、同フォームによる他のイベント等の申込受付を行っていないことを確認しました。
- (3)委託事業者の作業の下、当該フォームについては設定を変更し、申込情報が他者に閲覧されないことを確認したうえ、5月28日（水）13時頃より受付を再開いたしました。
- (4)ご連絡をいただいた方へは事象が発生したことをお詫びし、対象者へ個別にご連絡しお詫びする旨を説明いたしました。

報道機関 各位

## 5 【今後の対応】

上記3の対象となる方(世帯)へは、謝罪のお手紙を送付し、万が一氏名等の情報が外部に漏れているような事象があった際には、所管課へご連絡いただくようお願いしてまいります。

## 6 【再発防止策】

委託事業者へ個人情報の取扱いに関する再点検を指示し、今後 Google フォームを活用する際は、テストデータの入力を通して動作確認を最後まで行う等の対策の徹底を指導しました。

また、所管課においても同様の事象が発生しないよう、庁内において本件を共有し、引き続き委託事業者とともに適正な個人情報の取扱いに万全を期してまいります。

## ■問い合わせ先

生涯学習課長 桜井(さくらい) 電話042・470・7784

教育委員報告②資料  
令和7年6月2日  
(定期総会要項より一部抜粋)  
ページ番号は原本通り

令和7年度

東京都市町村教育委員会連合会

第69回定期総会要項

令和7年5月19日(月)

# 東京都市町村教育委員会連合会 第69回定期総会日程

令和7年5月19日(月)  
午後3時00分から  
東京自治会館 講堂

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓祝辞

4 表彰

5 議長団選出

6 議 事

- (1) 令和6年度事業報告
- (2) 令和6年度歳入歳出決算
- (3) 令和7年度事業計画(案)
- (4) 令和7年度歳入歳出予算(案)

7 閉 会

# 目 次

## 議 案

議案第1号	令和6年度東京都市町村教育委員会連合会 事業報告の承認について	3
議案第2号	令和6年度東京都市町村教育委員会連合会 歳入歳出決算の承認について	8
議案第3号	令和7年度東京都市町村教育委員会連合会 事業計画(案)について	11
議案第4号	令和7年度東京都市町村教育委員会連合会 歳入歳出予算(案)について	13
表彰授与者名簿		17
役員名簿		21
市町村教育委員会一覧		25
会員名簿		29

## 参 考

東京都市町村教育委員会連合会会則	51
東京都市町村教育委員会連合会研修推進委員会設置要綱	57
東京都市町村教育委員会連合会会員及び職員の旅費に関する規程	58
東京都市町村教育委員会連合会表彰規程	60



議案第1号

令和6年度東京都市町村教育委員会連合会事業報告の承認について

上記の議案を提出する。

令和7年5月19日

東京都市町村教育委員会連合会  
会長 山下和則

(提案理由)

東京都市町村教育委員会連合会会則第14条第2項第4号の規定による。

議案第2号

令和6年度東京都市町村教育委員会連合会歳入歳出決算の承認について

上記の議案を提出する。

令和7年5月19日

東京都市町村教育委員会連合会  
会長 山下和則

(提案理由)

東京都市町村教育委員会連合会会則第14条第2項第1号の規定による。

議案第3号

令和7年度東京都市町村教育委員会連合会事業計画（案）について

上記の議案を提出する。

令和7年5月19日

東京都市町村教育委員会連合会  
会長 山下和則

（提案理由）

東京都市町村教育委員会連合会会則第14条第2項第4号の規定による。

議案第4号

令和7年度東京都市町村教育委員会連合会歳入歳出予算（案）について

上記の議案を提出する。

令和7年5月19日

東京都市町村教育委員会連合会  
会長 山下和則

（提案理由）

東京都市町村教育委員会連合会会則第14条第2項第1号の規定による。